

飯綱町小学校統合だより

飯綱町

No.10

平成29年

6月1日

教育委員会

給食費納入の統一について

飯綱町の小中学校では、給食費・学級費（学年費）・貯金（旅行貯金）等、公費以外で学校教育活動上必要となる経費を保護者から集金しています。これは、学校が児童生徒の生活の場であり、生活習慣の指導を通して教育活動を展開するために、児童生徒が個人として必要な教材教具費等を購入するために徴収しています。そうした中、学校給食費の公会計化について検討を進めています。

<検討理由>

- 1 平成30年度小学校統合に向けて学校間の徴収金の徴収方法を揃える。
- 2 学校徴収金の中でも額が大きい給食費の扱いの安全性を高める。
- 3 子ども用品の経費である学級費とは異なり、給食費の支出の管理は共同調理場で行っているため、学校として直接全体を管理していない。

学級費については支出が個人に由来し支出額が必ずしも同じではありません、さらに公費負担できるかどうか等の吟味を進める余地があるため私会計として管理します。従って今回は給食費についてのみ公会計化の検討を進めていくことになりました。

公会計になると手数料が町負担となりますが、未来を託す子どもたちにとって少しでも健やかな成長につなげていきたいと思えます。

<期待される効果>

- 1 安全面・透明性の向上
- 2 コンプライアンス（法令遵守）の向上
- 3 金融機関の選択の幅が広がる

<今後の予定>

上記の内容について学校ごとに説明会を行います。

お忙しいところ恐縮ですが、下記のように各学校の授業参観日に行いますので、ご参加のほどよろしくお願いいたします。詳しい時間は、学校からのおたよりでご確認願います。

- ・三水第一小学校 6月30日（金）
- ・三水第二小学校 6月24日（土）
- ・牟礼東小学校 6月24日（土）
- ・牟礼西小学校 7月4日（火）
- ・飯綱中学校 6月27日（火）

将来の夢

5月13日（土）と5月17日（水）の両日牟礼西小学校では、外部の講師を迎えて講演、演奏会が開かれました。

JAXA 勤務の丸山さんによる講演会、文化庁主催の名古屋フィルハーモニー交響楽団によるワークショップで3名の演奏者によるミニコンサートが開かれました。

名古屋フィル団員



JAXA 職員 丸山拓馬さん



それぞれの講師の先生に共通していることは、今の仕事につながる道が、小さい頃から思い描いていた夢にあることでした。

丸山さんは、国際宇宙ステーションに関わって日本が行うミッションを担っています。日本人宇宙飛行士や国産ロケットの打ち上げの地上からのサポートを行っています。小学生の頃から宇宙への夢を抱いていたそうです。長野県は宇宙に関係する施設があり宇宙県と言うほどだそうです。

「宇宙に関わる授業の機会はあまりないのが現状です。自分から興味を持つしかないのですが、このような機会がきっかけとなって宇宙に関わる仕事に携わる人が増えてくれれば嬉しい。」と話されていました。



ミニコンサートの演奏者3人は、中学校で吹奏楽を始めたことがきっかけとなったり小学校で音楽鑑賞会の演奏者に憧れを持ったりしたことなどが基になっているそうです。

将来の職業選択については、中学生になるとキャリア教育として教育課程に位置づけられますが、小学生にとっても消防署・警察署・スーパー等、身近なところの職場を見学する機会や、このような催しものを通して、職業について学んでいきます。

飯綱町で育ったことに誇りを持ち、飯綱町を支えていきたいと思う魅力のある教育環境づくりを一層努めて参ります。

ICT 整備に向けて

小学校統合に関する報告書（H28.1）では、“魅力ある学校づくり”の中で情報化社会の進展に伴い、ICT（情報通信技術）の利活用は、「次世代を担う子どもたちの育成に重要。ICTを活用することで授業の効率化や情報活用能力を高め、子どもたちが様々な分野に興味を持って楽しく学べる環境を整備し、世界で活躍できる人材を育成すること。」と記されています。

平成30年度には、各学校のパソコン室・校務用パソコンのバージョンアップ等に伴う機種の入替が予定されています。また魅力ある授業のためにタブレット端末、電子黒板の新規導入も年次で整備を行って行く予定です。

<タブレット端末>

タブレットとは板状・薄型のコンピュータや周辺機器で小さな携帯性のあるコンピュータです。

<電子黒板>

電子黒板とは電子化されたホワイトボードです。ペンで書き込んだ内容の保存・再生、パソコンやスキャナーとの連動による画像の表示・保存などができるものです。



電子黒板



<電子黒板の実際を研修>

5月22日には飯綱中学校の先生方がタイプの違う電子黒板の研修会に参加していただきました。ICT機器の進歩は目覚ましく、1年も過ぎると機能が格段に高まっていることに驚かされます。ICT機器の利用で子どもたちにとって学習がより魅力的なものとなるよう、これからも現場の先生方が実際の機器に触れて効果を確認していく機会を設けて参ります。

「子ども安全見守り隊」の再募集

子ども安全見守り隊の募集は、昨日（5月31日）締め切りました。

子どもの見守りについて個人による見守りや行政機関の窓口からの見守り等、尊いご意志をいただきました。有難いことです。一応締め切りは設けましたが、この活動は一人でも多くの方からの協力で益々強固なものとなっていくと思われまますので、募集は引き続き行っております。保護者の皆様からも積極的な応援をよろしく申し上げます。

応援団の組織にどんなきまりがあるのかの問い合わせがありました。制約が少ない程協力が長続きできることから、基本的には、子どもたちの登下校の安全を守る活動であり、住民の皆様が「出来る時に」「出来る見守りを」していただきたいと考えております。さらには、子どもたちが「この町で生まれ育って良かった」と思える取り組みにしていきたいと思います。

記

下記のとおり、おらほの学校応援団「子ども安全見守り隊」を再募集します。

<募集内容>

- ① 自分の家の近くの通学路を子どもと寄り添って歩く。
- ② 交通の激しいポイントに通学時間を中心に立つ。
 - ・①、②の募集内容に積極的なご参加をお願いします。
 - ・上記①、②の活動については、ボランティア保険に加入する予定です。
 - ・上記①、②の活動については、子ども安全見守り隊の皆さんの安全のためと子どもにわかるようにするために目印（たすき等）を用意する予定です。

<申込み先>

- ・住所 〒389-1293 飯綱町大字牟礼 2795-1 飯綱町教育委員会事務局総務教育係
おらほの学校応援団「子ども安全見守り隊」募集宛
- ・FAX 026-253-6020
- ・Mail kyoiku@town.iizuna.nagano.jp

<申込み方法>

- ・応募用紙は飯綱町のホームページ (<http://www.town.iizuna.nagano.jp/>) にあるものをダウンロードしてください。
- ・郵送、FAX、Mail で上記の申込み先までお寄せください。